

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 全身麻酔薬レミゾラムの術後悪心嘔吐の発生に関する単施設後ろ向き観察研究
	研究の対象 2020年8月1日から2021年7月31日までの一年間に、浜松医科大学附属病院手術部で手術を受けた当時満20歳以上の方、すべて
	研究の目的 術後の悪心嘔吐は患者さんにとってつらい経験です。その発生率は患者さん自身のリスク（性別、年齢、喫煙有無、術後悪心嘔吐の既往など）あるいは麻酔方法や手術中の薬剤などによって異なります。新規全身麻酔薬レミゾラムの術後悪心嘔吐の発症率はこれまで調査されたことがないために、不明です。 本研究では、従来の全身麻酔管理を受けられた方の、全身麻酔薬をはじめとする薬剤・手術内容などと、術後悪心嘔吐発症の関係性を調べます。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2025年03月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：全身麻酔で使用した薬剤、麻酔時間、術後吐き気止めの使用、術後の悪心嘔吐発生の有無など
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 鈴木祐二</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 鈴木祐二</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 附属病院麻酔科蘇生科 担当者： 鈴木祐二 TEL： 053-435-2738 E-mail： suzukiy@hama-med.ac.jp</p>